

2014年9月24日

株式会社 **Too**

Proof Checker PROサポートセンター

Proof Chekcker PRO Ver4aからVer4bへのマイナーバージョンアップ詳細について

Proof Checker PROをご愛顧頂き、ありがとうございます。

2014年9月24日付で、下記の修正を含むマイナーバージョンアップを行いました。

バージョン 4a からのマイナーバージョンアップ詳細は以下の通りです。

(修正内容は、PRO 版 LE 版とともに共通です。)

◎照合ファイル PDF に関する注意点について

照合を行う PDF の検証済み動作環境については、下記「動作環境確認リンク」の通りですが、照合する PDF 内に日本語英語以外の言語が含まれている場合、必ず文字を埋め込んで PDF を作成いただけますようお願いいたします。

文字が埋め込まれているかどうかは、PDF ファイルを Adobe Reader などを開き、ファイル→プロパティ→フォント より確認できるフォント名の隣に「埋め込みサブセット」などの表示があれば、そのフォントは埋め込みされていることが確認できます。

○動作環境確認リンク

<http://solution.too.com/md/product/software/dtp/proofchecker.html>

◎ 不具合修正

●OS 共通

1. FrameMaker から作成した特定の PDF を照合するとファイルを読み込むタイミングで強制終了する不具合を修正。
2. 文字の埋め込みをしていない中国語フォントを使用した PDF ファイルを照合する際に、強制終了する不具合を修正。今回の修正により、文字の埋め込みがされていない場合アウトプットウィンドウに「埋め込まれていないフォントがあります」というメッセージを表示します。

※埋め込みされていないフォントは代替えフォントで表示されます。日本語英語以外のフォントでは正しく表示されない場合もありえるため、このメッセージが表示された場合は、ファイルで使用している文字をすべて埋め込んでから照合を行ってください。

3. 照合結果表示後、マスクエリアを設定し、移動すると強制終了する不具合を修正。
4. パスワード設定のある PDF データを照合すると強制終了する不具合を修正。今回の修正によりパスワード設定がある場合、「暗号化された PDF は処理できません」というメッセージが表示されます。
※パスワード保護された PDF の照合は出来ません。照合を行うためにはパスワードを解除いただく必要があります。
5. 注釈を含む PDF の照合結果を表示する際に強制終了することがある不具合を修正。

●Mac OSX 版

1. 照合結果内のページが挿入された白紙ページ下の部分が、一部グレーで表示される不具合を修正。(Mac10.9/10.7で確認)
2. 環境設定→印刷→自動印刷・保存 に設定しプリント（もしくは PDF 書き出し）すると左上に表示されるファイル名称となりのページ番号が正しくない不具合を修正。
3. 一致した文字にカーニングの違いが指摘されてしまう不具合を修正。
4. 特定のデータ内の画像について、照合結果内のプレビューが正しくない不具合を修正。

◎改善点

●Mac OSX 版

1. 環境設定→印刷→自動印刷・保存 より PDF ファイルに照合結果を書き出す場合、自動的に「旧ファイル名-新ファイル名.pdf」の名前が設定されるようになりました。
詳しくは次ページ「自動印刷・保存で PDF に保存する」を参照ください。
※上記設定は、MacOS の機能を使用した OSX 版のみの機能です。
Adobe プリントキューを使用して、PDF に書き出す際には、毎回ファイル名を設定する必要があります。